



第58回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展日本館展示「Cosmo-Eggs | 宇宙の卵」インスタレーションレビュー Photo:ArchiBIMIng

## 名古屋市立大学芸術工学部環境デザイン研究所ゲストレクチャー 「プロジェクトを構築する」

現代アートを実践する場としての展覧会やアートプロジェクトにおいて、会場や予算、とりまく状況、そして期待されることは多様です。様々な与条件への応答として建築が実現されるように、人や場所への応答としてアートのプロジェクトを実践しています。アートは、ときに鋭い問題提起をしつつも、問題解決をすることもあります。これまで実践したいくつかの事例を紹介することで、アートプロジェクトとその公共性や意義についてお話します。

### 講師紹介

キュレーター／秋田公立美術大学大学院准教授

### 服部 浩之

1978年愛知県生まれ。2006年早稲田大学大学院(建築学)。2009年から2016年まで青森公立大学国際芸術センター青森[ACAC]学芸員。現在は秋田と名古屋を拠点とする。公共空間の可能性を探求する様々なプロジェクトを、アーティストなど多様な表現者と関わるなかで実践している。キュレーションに携わった主な企画に、あいちトリエンナーレ2016(愛知県美術館ほか、愛知|2016年)、第58回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展に本館展示「Cosmo-Eggs | 宇宙の卵」など。

### 開催概要

2021 **1/21** **木**  
16:30~18:30

場所:オンライン(Zoom)にて開催します 定員:100名  
参加申込:下記QRコードよりお申し込みください。  
※参加方法の詳細は、お申込みいただいた方へ後日お知らせします。(申込締切:1月19日(火))

問い合わせ先:名古屋市立大学芸術工学部事務局

〒464-0083 名古屋市千種区北千種2-1-10

TEL 052-721-1225

